

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクールの指定について

教学指導課

諏訪実業高等学校が新たに文部科学省事業スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）に指定されました。

1 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）について

（文部科学省事業、平成26年度～）

(1) 目的

大学・研究機関・企業等との連携の強化等により、社会の変化や産業の動向等に対応した、高度な知識・技能を身に付け、社会の第一線で活躍できる専門的職業人の育成を図る。

(2) 事業概要

大学・研究機関・企業等との連携など先進的な卓越した取組を行う専門高校（専攻科を含む）を「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール」に指定し、専門高校等に関する教育課程等の改善に資する研究開発を行う。

(3) 過去の指定校（県内指定なし）

平成26年度指定校 全国で10校（公立10校）

公募校 41校（内訳）公立40校、私立1校

農業2校、工業2校、商業1校、家庭1校、情報1校、福祉1校、看護1校、水産1校

平成27年度指定校 全国で10校（公立9校、私立1校）

公募校 51校（内訳）公立47校、私立4校

農業2校、工業2校、商業2校、家庭1校、福祉1校、看護1校、水産1校

2 諏訪実業高等学校（商業・家庭）の指定について

平成28年度スーパー・プロフェッショナル・ハイスクールに指定（指定期間3年）

委託費 初年度800万円程度、2年目以降400万円程度

平成28年度指定校 全国で10校（公立10校）

公募校 55校（内訳）公立51校、私立4校

農業3校、工業2校、商業1校、家庭1校、情報1校、水産1校、**商業・家庭1校**

3 長野県教育委員会のキャリア教育推進事業の拡充について

キャリア教育推進事業の柱の1つとして展開し、スーパー・プロフェッショナル・ハイスクールの取組を支援する。

【キャリア教育推進事業】

○キャリア教育支援事業

- ・産学官の諸機関・団体が参加する「キャリア教育支援センター」による施策推進
- ・高校生の就業体験等を推進する学校・生徒支援事業

○スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール設置事業

諏訪実業高等学校の取組（裏面）に対する県教育委員会としての支援

- ・大学・企業・行政の有識者からなる運営指導委員会を設置し、事業内容や方法について助言する。
- ・SGH・SSH・SPHの指定校からなる3SH委員会を開催し、成果の普及について検討する。

諏訪実業高校 SPH企画提案書より

【研究開発課題名】

－「文化ビジネスエキスパート」グローバルカリキュラム－

地域の魅力や日本の感性をビジネスバリューに繋げ、世界に羽ばたく人材育成プログラムの研究

〈研究概要〉

商業科の「流通」と服飾科の「ものづくり」の知識や技術を兼ね備えた人材育成を行う。

「教科・商業」と「教科・家庭」を融合した教育課程である「文化ビジネスエキスパート」グローバルカリキュラムと、両学科が連携して実施する「文化ビジネス・プロジェクト」の研究開発を行う。

○「文化ビジネスコーディネータ」育成

「ビジネス」や「ファッションデザイン」の基礎知識と技術を備え、諏訪や長野県内各地の伝統文化や伝統産業の魅力を深く理解し、人・モノ・企業を結びつけ課題解決のための方策を具体的に提案できる人材

○「文化ビジネスディベロッパー」育成

「ビジネス」と「ファッションデザイン」の知識と技術を生かし「感性的価値」を付加した商品・サービス・ブランドを開発し、提供できる人材

○「文化ビジネスプロデューサー」育成

地域資源に関わるビジネスバリューの創造を企画し、文化ビジネス戦略を実施し、グローバルにプロモーション活動ができる人材、新たなビジネスチャンス・仕事を創出できる人材



文部科学省事業概要

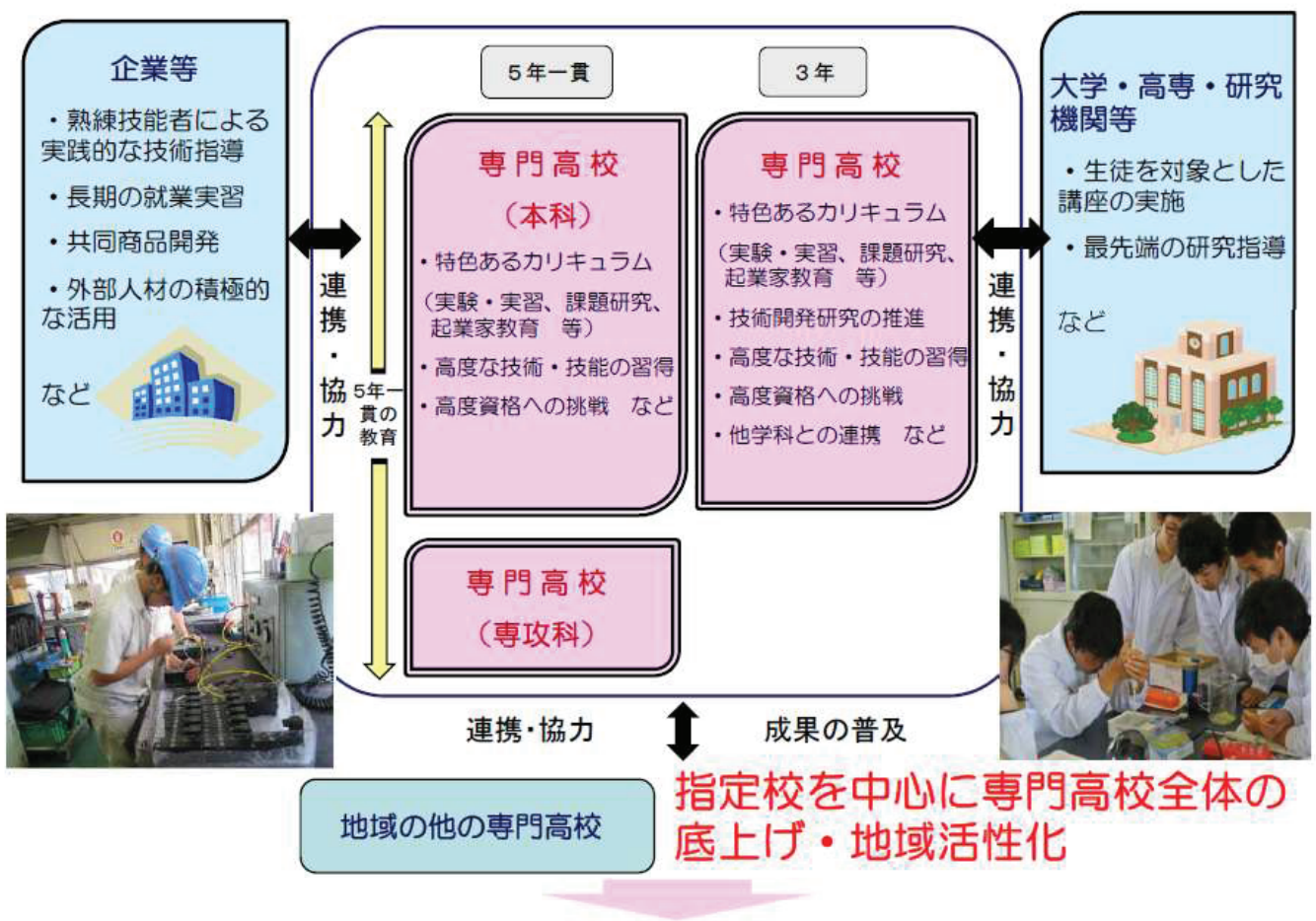
スーパー・プロフェSSIONAL・ハイスクール (SPH)

平成27年度予算額 123百万円
 平成28年度予算額(案) 164百万円

社会の変化や産業の動向等に対応した、高度な知識・技能を身に付け、社会の第一線で活躍できる専門的職業人を育成するため、先進的な卓越した取組を行う専門高校(専攻科を含む)を指定し、実践研究を行う。
 【委託事業 対象：都道府県教育委員会等】



先進的な卓越した取組を行う専門高校(農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉の8学科)を指定。指定期間は3年(最大5年)。指定校数16校→24校へ。



我が国の産業の発展のため、社会の第一線で活躍できる専門的職業人の育成